

よみがえれ

大阪

NO. 354

MARCH 2010

2010年3月15日

「大阪市をよくなる会」機関紙 第354号
大阪市北区天神橋1-13-15 大阪グリーン会館3階
☎(06)6357-6139 FAX(06)6357-5303

ヤッタ!
市民運動の
大きな成果

赤バス存続と
路線の改善を
もつめよう

赤バス存続の 結論 2012年 3月まで 先送りに

赤バスが走り始めた時、 嬉しかった

港区・83歳 石井 ひさ子さん



年寄りには外出できなかつたが、赤バスで、高齢者や障がい者が外に出ることが出来るようになった。最初は、こんなにたくさんの年寄りが居たのかとビックリした。赤バスが無くなれば、家から出られなくなり、孤独になることが怖くなると、語ります。

石井さんは最寄りの停留所から、朝潮橋、弁天町や区役所方面に向かいます。赤バスが無くなれば市バスの停留所や地下鉄朝潮橋駅まで15分(高齢者の足で)ほど歩かなければならず、雨の日、真夏や真冬は特につらいと、訴えます。



「赤バス(25人乗り)とは」
大阪市が福祉として7年前に、1回100円の料金で路線バスが走らない地域で走らせている乗り降りが楽な低床バス